

# 速度取締り指針

令和3年1月  
郡山北警察署

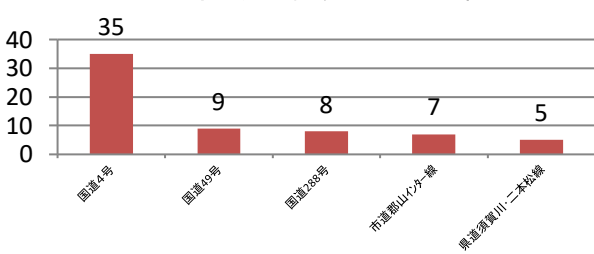
## 郡山北警察署の速度取締り重点路線

重点路線	重点時間帯	区 域	規制速度
国道49号	8:00~11:00及び薄暮時間帯	熱海町地区	法定速度
県道須賀川二本松線	8:00~13:00及び薄暮時間帯	富久山町~本宮市	40km/h
県道須賀川二本松線	6:00~10:00及び薄暮時間帯	大玉村大山地区	40km/h
県道荒井郡山線	7:00~12:00及び薄暮時間帯	喜久田町地区	50km/h

☆ 重点路線以外の場所、時間帯であっても、交通指導取締りを実施します。

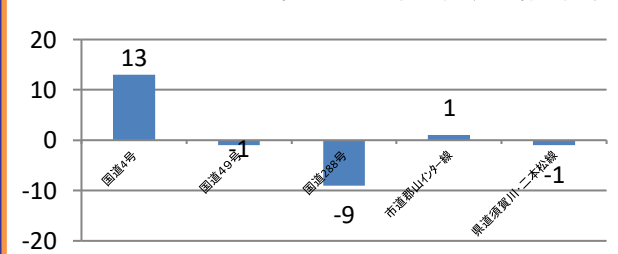
## 郡山北警察署管内における交通事故実態

各路線件数 事故発生件数ワースト5路線



路線別交通事故発生状況は、国道4号での発生が多い状況であり、前方不注意等の安全運転義務違反による追突事故が69%を占めている。

各路線件数 ワースト5路線における事故件数の増減件数

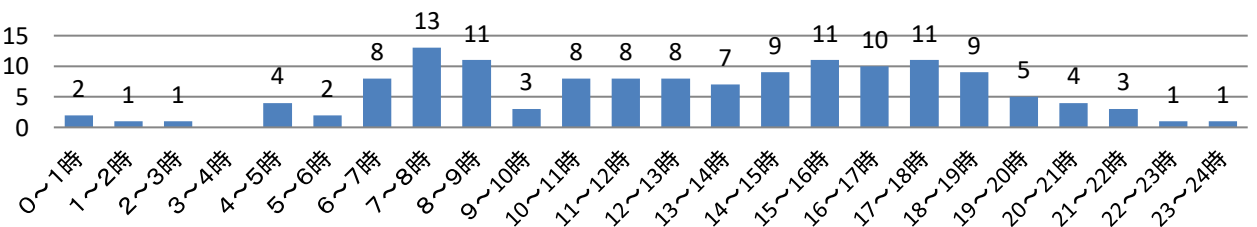


路線別交通事故発生増減の状況は、3路線の道路で前年比減少しているものの、国道4号・市道郡山インター線が増加している。

### ～令和2年11月末日現在の交通事故発生状況

- 交通事故は、140件発生し、路線別の発生状況は、国道が53件(38%)、市町村道が45件(32%)、県道が34件(24%)である。
- 死亡事故は、3件発生している。(国道49号、県道石筵・本宮線、市道)
- 重傷事故は、19件発生し県道で7件(37%)、市町村道で6件(32%)、国道で4件(21%)発生している。
- 時間帯別では、朝の出勤時間帯での発生が多い。

## 時間帯別発生状況



### ～管内の交通事故発生状況及び交通事故防止対策について～

- 過去5年の路線別交通事故発生状況は、国道での事故が231件(37%)と最も多く、特に国道4号のみで140件(23%)と多発していることから、重点路線には選定していない、国道4号においても交通機動隊と連携した交通指導取締りを強化する。  
重点路線に選定した路線においては、交通事故が多発する路線である上、重大事故発生率が高いことから、速度違反を重点とした恒常的な交通指導取締りを実施する。
- 時間帯別発生状況では、朝夕の通勤通学時間帯での発生率が高い。このため、同時間帯における交通指導取締り及び警戒活動を強化して交通事故の防止を図る。

## その他の交通指導取締りについて

- 管内全域で速度違反取締りの他、信号無視などの悪質な違反の取締りを強化している。